

日本産科婦人科学会  
大規模災害対策情報システム

取扱説明書

## システムの概要

- 本システムは大規模広域災害(震度6強の地震や津波、広域な水害など)が発生し、複数の産婦人科施設が被災した場合に被災情報を取りまとめ、被災地への早期支援に役立てるためのインターネット上の情報共有システムです。
- システムの入口は日本産科婦人科学会のホームページ上のバナーとしてあります(大規模災害対策情報システム)。
- 被災関連の情報を各施設(被災地内外の施設)が本システムに迅速に(48時間以内)入力していただくことで、被災地と支援側で情報が共有されます。
- 全国の分娩取り扱い施設の施設情報(施設名・住所)があらかじめ登録されています(「周産期の広場」の更新情報とリンクしています)。
- 本システムの情報は産婦人科、新生児科、小児科、小児周産期リエゾン、DMATにより被災地支援を目的として活用されます。

# システムの機能

本システムには以下の主な機能がございます。

- ✓ 災害時施設情報入力
- ✓ 災害時施設情報参照・検索

- ✓ 掲示板機能
  - 本部情報
  - 患者搬送情報
  - 物資搬送情報

- ✓ 行政からの通知一覧
- ✓ 災害対策組織図
- ✓ 災害対策マニュアル

# 各システムの機能の内容

## ✓ 災害時施設情報入力

- 被災地の産婦人科施設が自施設の被災情報を入力します。
- 被災地**外**の産婦人科施設(大学病院、MFICU、総合病院など地域基幹施設)が被災地からの患者受入れ側としての情報を入力します。

## ✓ 災害時施設情報参照・検索

- 入力された被災地、被災地外の情報を参照、検索できます。

## ✓ 掲示板機能

- 本部情報
- 患者搬送情報
- 物資搬送情報

- 大規模災害発生時に組織される日本産科婦人科学会の災害対策本部や小児周産期リエゾンなどの情報発信が掲示されます。
- 患者搬送や物資搬送に関するの情報発信が掲示されます。

## ✓ 行政からの通知一覧

- 大規模災害時に行政などから発信される産婦人科関連の通知文書が閲覧できます。

## ✓ 災害対策組織図

- 大規模災害時に組織される日本産科婦人科学会災害対策本部の組織図を掲示します。

## ✓ 災害対策マニュアル

- 日本産科婦人科学会が編集作成する災害対策マニュアルが閲覧、ダウンロード出来ます (適宜改訂されます)。

# システムへのアクセス方法と 災害時情報の入力と参照・検索方法

# システムの入口は日本産科婦人科学会HP上のバナーです

日本産科婦人科学会  
Japan Society of Obstetrics and Gynecology

JSOG HOME

日本産科婦人科学会について  
声明  
倫理に関する見解  
学会活動について  
一般のみなさまへ  
医学生・研修医のみなさまへ  
入会案内  
関連リンク集

産婦人科系の書籍がネットで買えます

ガイドラインについて

日本産科婦人科学会雑誌

JOG Online Journal  
日産婦 金買専用ページ限定公開  
公立病院・公的病院  
産婦人科医師公専情報

産婦人科系  
第68回日本産科婦人科学会学術講演会  
会期：2016年4月22日(金), 23日(土), 24日(日)  
会場：東京国際フォーラム  
学術集会長：井坂 恵一(東京医科大学教授) 詳細へ▶

【重要】e医学会カード (UMINカード) 配布のお知らせ  
日本産科婦人科学会雑誌オンライン化について  
『生殖医療に関する遺伝カウンセリング受入れ可能な臨床遺伝専門医』  
日本医学会医学用語辞典WEB版閲覧について  
専門委員会報告(英文)のJOGR掲載について

最新のお知らせ 記事目一覧 お知らせ一覧  
マークは金買ログインが必要です パスワード問合せ

2015年6月1日 NEW  
【妊娠されている女性に向けてのお知らせ】伝染性紅斑の流行について (110KB)  
第71回日本産科婦人科学会学術集会長後補者の公募について  
公立病院・公的病院および専攻医指遵施設の産婦人科医師公募情報(JSOG-JOBNET)を更新しました。  
2015年5月26日 NEW

医学生・研修医のみなさまへ  
Reason for your choice  
ザマースクールにて

女と男のディクショナリー  
HUMAN

女性の健康週間  
3/1-8

市民公開講座 スクジュール

産婦人科医は、女性を守り続けます

病気を知ろう  
妊婦を知ろう

婦人科腫瘍委員会  
ホームページ

登録・調査小委員会  
ホームページ

登録施設一覧

災害時の  
入り口

(注: 災害発生時のみ表示)

平時の  
入り口

(注: 平時から常時表示)

どちらかをクリック  
してください。

iphone, スマートフォン からも入力が可能です



# システムへ入力を行う地域の指定について

JSOG HOME

日本産科婦人科学会  
について

声明

倫理に関する見解

学会活動について

一般のみなさまへ

医学生・研修医  
のみなさまへ

入会案内

関連リンク集

産婦人科系の書籍が  
ネットで  
買えます

ガイドラインについて

日本産科婦人科学会雑誌

JOG Online Journal

日産婦 会員専用ページ限定公開

公立病院・公的病院  
産婦人科医師公募情報

JSOG-JOBNET

日本産科婦人科学会

大規模災害対策

情報システム

会員専用ページ

被災地域における

日本産科婦人科学会

## 大規模災害対策 情報システム

会員専用ページ

〇〇地域で大規模災害が発生しました。  
〇〇地域の産婦人科施設は、被災地の  
情報入力をお願いします。

△△、□□地域のMFICU, 大学病院、  
総合病院は受入れ側情報の入力をお願い  
します。

日本医学会医学用語辞典WEB版閲覧について

専門委員会報告(英文)のJOGR掲載について

最新のお知らせ 理事一覧 お知らせ一覧

マークは会員ログインが必要です パスワード問合せ

2015年6月1日 NEW

【妊娠されている女性に向けてのお知らせ】伝染性紅斑  
の流行について (110KB)

第71回日本産科婦人科学会学術集会長候補者の公募  
について

公立病院・公的病院および専攻医指導施設の産婦人科  
医師公募情報(JSOG-JOBNET)を更新しました。

2015年5月26日 NEW

3/1-8

市民公開講座スケジュール

産婦人科医は、女性を守り続けます

病気を知ろう

妊娠を知ろう

婦人科腫瘍委員会  
ホームページ

登録・調査小委員会  
ホームページ

登録施設一覧

災害発生時にはシステム  
バナーの下に入力をお願いす  
る被災地、受入れ側の被災地  
外地域が指定表示されます。

これらの入力指定地域は情報  
入力をお願いします。

(注):

災害時には指定地域の表示  
が遅れる場合がございます。  
大規模広域災害の場合には、  
地域指定の表示を待たずに  
自身の判断でご入力いただ  
いて結構です。

- 次にe医学会での日本産科婦人科学会 会員認証が行われます。
- 学会ID, パスワードを入力してください。

e-igakukai  
e 医学会

文字サイズ 拡大 標準

ログイン e 医学会とは e 医学会カードとは

**e 医学会へログイン**

コンテンツ閲覧のためには、ログインが必要になります。

使用するIDをご選択下さい。

e医学会ID  所属学会の会員ID

学会選択

所属医学会ID

パスワード ※

※パスワードは、ユーザー登録時に設定いただいたものを、e医学会ID、所属学会の会員IDに、共通で使用しています。

ログイン

e 医学会

e 医学会は、医療技術の開発、発展、普及を支援するべく産学一体となった情報プラットフォームとして、安心して安全にご利用頂ける様、サービスの提供を心掛けて参ります。

更に、コンプライアンスの重要性を十分に認識し、また、公共性にも配慮したサービスを細心の注意を払って提供して参ります。

なお、e 医学会は大学病院医療情報ネットワーク (UMIN) の協力の下、三菱商事 (株) と学会事務システムでは多くの実績を持つ百管コンピューターサービス (株) が運営して

e 医学会カード再発行について

登録手順のご案内

# システムのトップ画面

## 日本産科婦人科学会 大規模災害対策情報システム

山田 太郎

### メニュー

トップページ

災害時施設情報 入力

災害時施設情報 参照

掲示板

行政からの通知一覧

広域カバー体制表

災害対策 組織図

災害対策マニュアル

ユーザーマニュアル

当サイトについて

当サイト設立の経緯

当サイト利用の流れ

リンク

### トップページ

大規模災害発生時には48時間以内に情報入力をお願いします

災害時施設情報  
入力

災害時施設情報  
参照

被災地内  
被災地外  
の情報入力はこちら

当サイトに関して質問等ございましたら、事務局までお問い合わせください。

日本産科婦人科学会 事務局  
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
jsog.or.jp

- 災害情報の入力はこちらをクリックしてください。
- 被災地内外共にこちらから入力をお願いします。

- 災害情報の参照と検索はこちらをクリックしてください。

右メニューからも各項目にアクセス出来ます。

# 災害時施設 緊急情報 入力画面

## メニュー

トップページ

災害時施設情報 入力

災害時施設情報 参照

掲示板

行政からの通知一覧

広域カバー体制表

災害対策 組織図

災害対策マニュアル

ユーザーマニュアル

当サイトについて

## 災害時施設情報 入力

災害時施設 緊急情報 入力（災害発生後48時間以内に入力をお願いします。）

地域	<input type="radio"/> 北海道 <input type="radio"/> 東北 <input checked="" type="radio"/> 北陸・甲信越 <input type="radio"/> 関東 <input type="radio"/> 東海 <input type="radio"/> 関西 <input type="radio"/> 中国 <input type="radio"/> 四国 <input type="radio"/> 九州
都道府県	石川県 <input type="button" value="▼"/>
施設名	医療法人社団浅川浅川総合病院 <input type="button" value="▼"/> 施設名を入力して検索
施設住所	〒920-0000 石川県金沢市小坂町中83番地
施設の 카테고리	<input checked="" type="radio"/> 被災地の施設 <input type="radio"/> 被災地外の施設

※情報が不確かな場合は入力しないでください。

分娩取扱い	<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可
帝王切開施行	<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可
外来診療	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
母体搬送	<input checked="" type="radio"/> 受入れ可 <input type="radio"/> 受入れ不可
新生児搬送	<input checked="" type="radio"/> 受入れ可 <input type="radio"/> 受入れ不可
施設の損壊	<input type="radio"/> 無し <input type="radio"/> 軽度 <input checked="" type="radio"/> 半壊 <input type="radio"/> 全壊

※ 被災地外の施設は、上記項目「施設の損壊」の入力は不要です。

連絡手段	<input checked="" type="checkbox"/> 固定電話 03-6418-3020
	<input type="checkbox"/> 携帯電話

各項目を順次  
選択・入力ください。

施設の損壊：  
被災地外施設は入力不要

連絡手段は、可能なら  
複数手段、複数名ご入力  
ください。

【入力例】入力済みの項目は赤字で表示されます。

# 災害時施設 緊急情報 入力完了画面

## メニュー

[トップページ](#)

[災害時施設情報 入力](#)

[災害時施設情報 参照](#)

[掲示板](#)

[行政からの通知一覧](#)

[広域カバー体制表](#)

[災害対策 組織図](#)

[災害対策マニュアル](#)

[ユーザーマニュアル](#)

[当サイトについて](#)

[当サイト設立の経緯](#)

[当サイト利用の流れ](#)

[リンク](#)



[ページトップへ](#)

入力完了

ご入力ありがとうございます。  
**緊急情報**の登録が完了しました。

引き続き（または後ほど）**詳細情報**の入力を御願  
いします。

搬送受入れ可能な施設は**詳細情報**の中の自施設の  
周産期情報の入力も御願いします。

[戻る](#)

[詳細情報入力へ](#)

当サイトに関して質問等ございましたら、事務局までお問い合わせください。  
<公益社団法人 日本産科婦人科学会 事務局>  
TEL : 03-5524-6900  
E-Mail : nissanfu@jsog.or.jp

# 災害時施設 詳細情報 入力画面

## 災害時施設 詳細情報 入力

### ■ 他病院からの婦人科患者受け入れ

婦人科良性腫瘍手術	<input type="radio"/> 受入れ可	<input type="radio"/> 受入れ不可
婦人科悪性腫瘍手術	<input type="radio"/> 受入れ可	<input type="radio"/> 受入れ不可

### ■ ライフライン（被災地外の施設は入力不要です）

水道	<input type="radio"/> ○	<input type="radio"/> ×
ガス	<input type="radio"/> ○	<input type="radio"/> ×
電気	<input type="radio"/> ○	<input type="radio"/> ×

ライフライン項目：  
被災地外の施設は入力不要

### ■ ヘリポート

ヘリポート有無	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無
ヘリポート活用可否	<input type="radio"/> 可	<input type="radio"/> 不可
ヘリポート代替地有無	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無
ヘリポート代替地	<input type="text"/>	

備考欄：  
被災地施設から特に伝えたいことがあればご記載ください

詳細欄備考	<input type="text"/>
-------	----------------------

# 搬送受入れ可能な施設の周産期情報 入力画面

母体搬送／新生児搬送 受入れ可能な施設は以下の情報入力をお願いします。

## ■ 搬送受入れ可能施設の周産期情報

どのような特徴の患者を受入れが可能か？  
受入れ可能なベット数をご記載ください。

受入れ可能な 母体妊娠週数	<input type="text"/>
受入れ可能な 新生児の体重	<input type="text"/>
受入れ可能な 産科（ローリスク）ベッド数	<input type="text"/>
受入れ可能な 産科（ハイリスク）ベッド数	<input type="text"/>
受入れ可能な MFICU（ハイリスク）ベッド数	<input type="text"/>
受入れ可能な NICUベッド数	<input type="text"/>



MFICU以外の施設がご記載ください

災害時には、毎日必ず受入れ可能病床数の更新をよろしくお願いします。（更新日時が表示されます）

受入れに関する 備考欄 (受入れ母体、胎児詳細など 自由記載可)	<input type="text"/>
最終更新日時 (2016年 7月 22日 11時 0分)	<input type="text"/>



受入れ可能な患者の特徴など  
あればご自由にご記載ください。  
(例：胎児心奇形受入れ可能etc)



最終更新日時が表示  
されます。  
災害時には情報の  
アップデートは毎日  
お願いします。

確認

クリア

詳細非表示

# 災害時施設詳細情報 入力完了画面

## メニュー

[トップページ](#)

[災害時施設情報 入力](#)

[災害時施設情報 参照](#)

[掲示板](#)

[行政からの通知一覧](#)

[広域カバー体制表](#)

[災害対策 組織図](#)

[災害対策マニュアル](#)

[ユーザーマニュアル](#)

[当サイトについて](#)

[当サイト設立の経緯](#)

[当サイト利用の流れ](#)

[リンク](#)

入力完了

ご入力ありがとうございます。

**詳細情報**の登録が完了しました。

災害時には入力情報の変更、更新を毎日お願いいたします。

詳細情報入力  
へ戻る

トップページへ

当サイトに関して質問等ございましたら、事務局までお問い合わせください。

<公益社団法人 日本産科婦人科学会 事務局>

TEL : 03-5524-6900

E-Mail : [nissanfu@jsog.or.jp](mailto:nissanfu@jsog.or.jp)



# 入力情報の参照・検索画面（地域、施設名、各項目から）

施設から検索

地域	<input type="checkbox"/> 北海道 <input checked="" type="checkbox"/> 東北 <input type="checkbox"/> 北陸・甲信越 <input type="checkbox"/> 関東 <input type="checkbox"/> 東海 <input type="checkbox"/> 関西 <input type="checkbox"/> 中国 <input type="checkbox"/> 四国 <input type="checkbox"/> 九州
都道府県	北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県
施設名	<input type="text"/>
施設のカテゴリ	<input checked="" type="radio"/> 被災地の施設 <input type="radio"/> 被災地外の施設
施設の損壊	<input checked="" type="radio"/> 無し <input type="radio"/> 軽度 <input type="radio"/> 半壊 <input type="radio"/> 全壊
分娩取扱い	<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可
帝王切開施行	<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可
外来診療	<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可
母体搬送	<input checked="" type="radio"/> 受入れ可 <input type="radio"/> 受入れ不可
新生児搬送	<input checked="" type="radio"/> 受入れ可 <input type="radio"/> 受入れ不可
婦人科良性手術	<input checked="" type="radio"/> 受入れ可 <input type="radio"/> 受入れ不可
婦人科悪性手術	<input checked="" type="radio"/> 受入れ可 <input type="radio"/> 受入れ不可
備考	<input type="text"/>

情報の検索は

- 地域
- 施設名
- 各項目

から検索可能です。

検索

クリア

# 入力情報の参照・検索画面（マップから）

メニュー

- トップページ
- 災害時施設情報 入力
- 災害時施設情報 参照
- 掲示板

災害時施設情報 参照

地図

+ 地図 航空写真 -

分婉可能

全施設表示

入力された情報はマップ上に表示されます

分婉可能な施設のみが  
掲示されます

全施設が表示されます

マークをクリックすると  
入力された各施設の  
情報が表示されます

Google 地図データ ©2016 Google, SK telecom, ZENIN | 100 km | 利用規約

- ：総合周産期母子医療センター
- ：地域周産期母子医療センター
- ：総合・産科病院
- ：産科クリニック・診療所

上の地図では総合周産期母子センター（青ピン）に該当する施設が表示されています。各ピンをクリックすることで、表示施設のカテゴリーを切り替えが可能です。

# 災害時のシステム活用の流れ

✓ 被災地施設

✓ 被災地外施設

(大学病院、MFICU、総合病院など  
地域の基幹施設)

# 災害時のシステムの活用の流れ (被災地の施設)

- ✓ 自施設の地域で、大規模災害が発生した際に**本システムにアクセス**をお願いします。
- ✓ 自施設の**被災状況、稼働状況を入力**をお願いします。  
(PCが入力不可の場合、iphone、スマートフォンからも入力可能です)
- ✓ インターネットにアクセス出来ない場合には、地域の基幹施設(大学病院など)や小児周産期リエゾンに電話またはファックスにて**情報提供を行いシステムへの代行入力を依頼**してください。  
(平時から連携している基幹施設との間であらかじめ取り決められておかれることをお勧めいたします)
- ✓ 災害時には情報の更新・アップデートを可能な限り毎日お願い申し上げます。

## 災害時のシステムの活用の流れ (被災地外の大学病院・MFICU・総合病院など 地域の基幹施設)

- ✓ 大規模災害が発生した際には日産婦学会HPバナー上に表示される被災地外施設・入力指定地域をチェックしてください。
- ✓ 入力指定地域の場合、患者受入れ側としての受け入れ体制の情報入力をお願いします。
- ✓ 災害時には情報の更新・アップデートを可能な限り毎日お願い申し上げます。

# システム入力のフローチャート

# 大規模災害発生

被災地施設

被災地外施設

インターネット

利用不可

利用可能

日産婦HPの被災地外施設  
入力指定地域を確認

入力指定地域

同じ地域の産婦  
人科基幹施設に  
電話連絡(FAX)

日産婦HPから  
システムにアクセス

被災情報の  
代行入力  
を依頼

災害時施設  
情報を入力

\*システムの中で  
「被災地の施設」  
「被災地外の施設」を選択  
して各項目を入力。

# 平時からの活用の提案

- ✓ 本システムは平時から情報入力を行い、操作に慣れておくことが大切です。
- ✓ 平時から自施設を検索し現時点での分娩情報、災害担当者などを入力してみてください。(災害時にはその情報の変更のみ行うことになります)
- ✓ 地方学会・県学会単位で PCやスマホを持ち寄り実際の入力訓練の実施をお勧めします (入力情報はすぐにシステム上に表示され共有可能です)。
- ✓ 毎年、地域毎に小児周産期リエゾンと連携・協力してIT防災訓練を行うことをお勧めします。
- ✓ 地域のご高齢会員の先生方の代行入力に関しては、平時から各大学医局などで取り決められておかれることをお勧めします。
- ✓ ぜひ平時でも地域での周産期搬送ネットワークツールとしてもご活用ください。



## 最後に

- 本システムへの被災地情報の速やかな入力と支援側の情報共有が、迅速な被災地支援につながる可能性があります。
- 平時からのシステム入力活用と本システムを利用した地域のIT防災訓練をお勧めします。